

ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう「縁」の力～

第72回 日本PTA全国研究大会

第56回 日本PTA関東ブロック研究大会

川崎大会

■とき:令和6年8月23日(金)～24日(土) ■ところ:川崎とどろきアリーナ

全国から約6,000人の参加者が一つの会場に集い、2日間にわたり講演、実践発表等を一体となって聴き、意見を交換しあう、これまでにない方式で開催されました。大会キーワード「ウェルビーイング」が容易に定義づけできる言葉ではないことが、参加者の多様な想いを引き出し、充実した意見交換につながったと感じました。

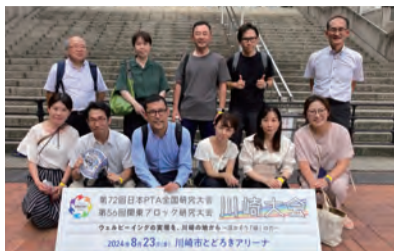


Table with 3 columns: 特別第1, 全体基調講演, 特別第2, セッション①, セッション②, セッション③, 記念講演. Rows include themes like '日本PTA担当', '社会教育・今日的課題', '文部科学省協力、地域連携・人権教育'.

第79回 指定都市PTA情報交換会

「かけはし」～子ども・保護者・学校・地域…そして未来へ～

■とき:令和6年9月12日(木)～13日(金)

■ところ:ザ・ニューホテル熊本

全国から16の指定都市PTA(連絡)協議会が熊本市に集まり、2日間の日程で情報交換会が開催されました。初日には『組織・運営』『研修活動』『地域連携』『広報・情報活動』の、それぞれのテーマに沿った活発な意見交換、2日目には『SOSのカタチ』と題した熊本市立出水南中学校校長田中慎一朗氏による記念講演が行われました。指定都市PTAにおける共通の課題発見及び解決に向けた検討を行うことができ、大変有意義な会となりました。



Table with 2 columns: 分科会, 内容. Rows include '第1分科会 組織・運営 [PTAのあり方]', '第2分科会 研修活動 [防災]', '第3分科会 地域連携 [コミュニティ・スクール]', '第4分科会 広報・情報活動 [ICT活用]'.

PTA活動とインターネット接続について考えてみました



今回は4GLTE対応Wi-Fiモバイルルーターという手段で考えてみました。その名のとおりに「移動式(持ち運べる)」通信用の機械です。



ある日の広報委員会の活動中...

委員A:最近、とても気になることがあって。
委員長(以下B):どうしました?
A:会議や資料の共有など、PTA活動の様々な場面で、インターネットの接続が必要となる機会が増えてきましたよね。
B:確かにそうですね。
A:例えば、PTA室から事務局用のパソコンを使ってインターネットに接続する時はどうしていますか?
委員C:学校のネット回線はPTA活動に使えないし、自分のスマートフォンのテザリングを利用...かなあ?
A:でもそれって、テザリングのオプション料金や通信費※は自腹ですよね?
一堂:...確かに。(困惑の表情)
A:ちょっと調べてみませんか?
B:良いですね!調べてみましょう!
※携帯会社によってシステムや価格は異なります。



通信回線会社と契約が出来たとしても

- 使用する施設への工事が発生するものは、設置に困難を極める
●役員が変わると、名義変更手続きが煩雑になることが想定されます。
●対応するWi-Fiモバイルルーター(本体)は、レンタルではなく、購入する方法で考えました(1万3千円～1万7千円程度)。
●初年度のみ購入費が発生しますが、2年目以降はData SIMの購入代金のみ支出となり、データ容量20GBで5千円程度です。
●契約が不要のタイプを選ぶと、役員が変更になっても、事務手続きや事務手数料は発生しません。もし、1年経たずにデータを使い切った場合は、Data SIMを追加で購入することもできます。



モバイルルータ(本体)は、契約したいData SIMの通信回線会社に対応しているものを選びましょう!



PTA共済会からのお知らせ
傷害状況調査報告

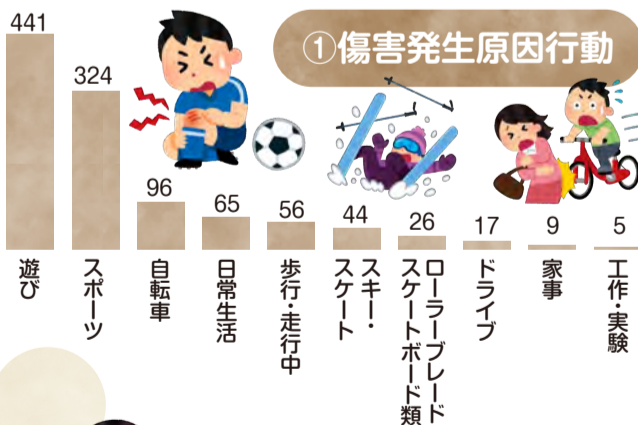
2024年4月1日から9月30日までの、学校管理下外での「けが」に対する、共済金給付請求から、給付件数・発生原因行動・傷害の種別などについて表しました。

●学童の学校管理下外

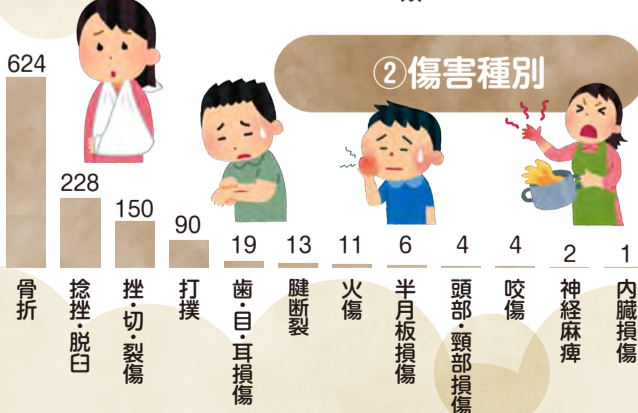
共済金給付件数は、1083件ありました。校種別の給付割合は、園児0.5%、小学生87.5%、中学生12%になりました。学校管理下外の生活の中で、1日におよそ6人のけがが発生していることとなります。

けがの原因になった行動では、「遊び」の場が最も多く次に「スポーツ」の場となっています。

① 傷害発生原因行動



② 傷害種別



けがの内容も多種にわたり、特に骨折が著しく多く624件をかぞえ、けが全体の54%(昨年度前期は53%)と極めて高い比率で、安全指導上特に留意すべき事柄といえます。自転車によるけがは、96件で例年と同程度の件数でした。さらに安全意識の向上を図るための共済会安全啓発事業の幅広い利用を呼びかけていきたいと思っております。

●交通事故

交通事故は27件でした。全体のけがから交通事故件数の占める割合は2.4%ですが、そのほとんどが自転車と車の事故です。一般の自転車事故にもいえることですが、自転車を使用するに当たり、使用の開閉期をはじめ、使用範囲や時間帯、整備状況、乗り方、ヘルメットの着用など、安全に対する意識を高くもって自転車を利用することが大切です。保護者の皆様には日常的に指導していただき、子どもたちの安全に配慮していただきますようお願いいたします。

●PTA共済会に関してご不明な点は

各単位PTAの事務局または、札幌市PTA共済会の事務局(671-1237)へお気軽にお問い合わせください。